

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



子どもの力を引き出すために

教師の役割の一つは指導者であることです。そこで、指導者として大切にすべきことを一流の指導者から学びたいと思い、日本を代表する指導者は誰か、と考えたとき思い浮かんだのが森保一氏でした。

森保一氏は二〇一八年七月にサッカー日本代表の監督に就任した、まさに日本を代表する指導者です。日本代表監督に就任する以前は、サンフレッチェ広島島の監督として、チームや選手を育成・指導していました。森保氏が選手の力を引き出す育成法についてのインタビューを受けた際、五つの力を意識していると答えていました。

- 一、練習力
- 二、継続力
- 三、修正力
- 四、組織力
- 五、反発力

この力は、学校でも生かせると思うので、自分なりに解釈してみます。

練習力とは、もつと知りたい、もつとできるようになりたいという思いを持ち、自分の力を高めるための練習をする力。

継続力とは、その練習を続けていく力。

修正力とは、課題に直面したときに、その課題を乗り越えるためにはどうすればいいか思考する力。

組織力とは、学級あるいは学年といった集団で、互いに刺激し合いながら高め合う力。

反発力とは、思うようにいかない状況に負けず、好転させようとする力。

子どもたちに、こんな力をつけてほしい。

そのためには、どんな指導ができるだろうと考えを巡らせると、明日からの学校がまた楽しみです。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

香々美小学校 福井 春雄

のびのびひろば

ひなまつりかい

年齢ごとに工夫して作ったひな人形



どこを工夫して作りましたか?

《0.1歳児》



《2歳児》



♪あかりをつけましょぼんぼりに〜♪

子ども達の元気な歌声が響いています。奥津保育園では3月1日にひな祭り会をしました。『うれしいひなまつり』の歌をみんなで歌ったり、ひなまつりの由来を興味津々に聞いたり…お楽しみゲームでは、先生が『おだいき様』と『おひな様』に変身!ワクワクドキドキ♪とても楽しいひとときを過ごしました。そして、給食の献立はちらし寿司やひし餅ゼリー!ひなまつりならではの給食をおいしく味わい、大満足の子も達でした。

折り紙をちぎって
ペタペタ貼りました!

素敵なお雛様が勢ぞろい!

《3歳児》



《4歳児》



《5歳児》



どこがかわったでしょうか!

【おだいきさま♡おひなさま】



かわいいお雛様が
できたよ〜♪

(奥津保育園)